

資料編

区役所組織の変遷及び区役所機能強化への取組

各区の企画提案事業制度について

区民会議における参加と協働の取組状況について

市民参加の状況、事業者との協働に関する調査のまとめ

川崎市自治推進委員会設置要綱

第2期川崎市自治推進委員会委員名簿

第2期川崎市自治推進委員会の開催状況と審議経過

第2期川崎市自治推進委員会講演会結果報告

川崎市自治基本条例

川崎市区民会議条例

附属機関等の設置等に関する要綱

川崎市附属機関等の委員公募実施指針

川崎市パブリックコメント手続条例

川崎市住民投票条例

川崎市協働型事業のルール

川崎市自治推進委員会ニュースレターvol.1~7

用語解説



区役所組織の変遷及び区役所機能強化への取組(本編14頁の補足資料)

年	組織に関すること	区の自主事業 予算・機能強化	窓口サービス向上
平成14年		4/1 従来の区政推進事業費(1区3,000万円)と区パートナーシップまちづくり事業費(1区300万円)を廃止 魅力ある区づくり推進事業費を創設(1区5,000万円) 4/1 道路関係予算の一部を建設費から区役所費に移管	
平成15年	4/1 土木事務所(建設局所管)を区役所へ編入 建設センターを設置 保健所と区民福祉部(福祉事務所)を統合 保健福祉センターを設置	6月～ 区長が市議会代表質問へ出席	11/20 高津区役所保健福祉センター 保険年金課ISO9001認証取得
平成16年	4/1 区役所の企画調整部門創設 総務課を総務企画課に改組		3月・4月 高津区役所区民課で繁忙期日曜窓口開設 12/16 多摩区役所区民生活部区民課ISO9001認証取得
平成17年	4/1 区民協働推進部を設置 地域振興課を移管 地域振興課に身近な環境整備担当、まちづくり支援担当(まちづくり局主査が兼務)を配置 生涯学習支援課(教育文化会館・市民館・市民館分館職員が併任)を設置 区民生活部を再編し、区民サービス部を設置 区役所付け担当組織として、こども総合支援担当(参事・主幹・主幹(教育委員会 事務局学校教育部指導課(川崎区～麻生区 学校運営支援担当)が併任)を配置	4/1 款・区役所費の創設	3月・4月 全区役所区民課で繁忙期日曜窓口開設
平成18年	4/1 区行政改革関係業務の総合企画局への一元化 市民局区調整課を廃止し、区役所の予算・施設管理に係る事務を総合企画局自治政策部(区行政改革推進担当)に移管 総合企画局に「区の課題調整担当」を設置 区長権限により配分できる職員枠(各区1名)を創設	3/31 区における総合行政の推進に関する規則(区の区域内における市の事務事業等に関して区役所の内部組織間並びに区役所及び局等相互の調整を円滑にし、あわせて区役所の企画及び調整の機能を強化することにより、区における総合行政の推進を図る) 4/1 魅力ある区づくり推進事業費を協働推進事業費に改め、1区5,000万円から5,500万円に増額 区の課題解決に向けた取組の予算を創設	3月・4月 全区役所区民課・保険年金課・市民税課で繁忙期日曜窓口開設
平成19年	4/1 建築課を廃止し、建築確認業務及び開発指導業務をまちづくり局指導部に一元化 地域振興課にまちづくり支援担当を配置		3月・4月 全区役所区民課・保険年金課で繁忙期日曜窓口開設を開始 6/4 戸籍総合システム稼働 6/11 区役所・支所・出張所において川崎市行政サービス端末稼働 10月 第2・第4土曜日午前中に区民課・保険年金課業務取扱を試行開始
平成20年	4/1 総務企画課を廃止し、総務課・企画課を設置 こども総合支援担当を廃止し、こども支援室を設置 区長権限により配分できる職員枠(各区1名)を廃止	協働推進事業費1区5,500万円に特定財源を上乗せできる方式に変更 区の課題解決に向けた取組の予算に要求基準枠を設定	4/1 連絡所・行政サービスコーナーにおいて川崎市行政サービス端末稼働 4月 川崎市区役所サービス向上指針を策定
平成21年	4/1 危機管理主幹を設置(消防局消防署副所長が併任) 区民課に窓口サービス向上担当を設置		3月 区役所と支所・出張所等の窓口サービス機能再編実施方針策定

各区の企画提案事業制度について（本編 22 頁の補足資料）

■平成 20 年度実施事業

○幸区 幸区提案型協働推進事業

募集対象事業	1 身近な地域での健康づくり 2 身近な地域での子育て支援	公募時期	平成 20 年 3 月 14 日～4 月 25 日
		応募対象者	区内において事業を実施できる団体
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	1 次：書類審査 2 次：公開プレゼン 最終：区企画調整会議
選考事業	4 団体から選考（1 団体は選考中に辞退） 1 高齢者健康増進事業 2 男性シニアの食と健康講座 3 楽しく子育て@ふるいちば		

○中原区 中原区市民提案型事業

募集対象事業	事業実施前年度に地域の課題と解決に取り組む事業を市民から公募し、審査委員会において選定	公募時期	<地域課題募集>平成 20 年 1 月 15 日～2 月 8 日 <実施団体募集>平成 20 年 4 月 1 日～5 月 2 日
		応募対象者	<地域課題募集>個人および団体 <実施団体募集>区内で活動する市民活動団体等
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	<地域課題の選定>審査委員会による書類審査 <実施団体の選定>公開プレゼン
選考事業	地域課題 10 事業、実施団体 10 団体から選考 1 区内観光ガイドの育成推進事業 2 なかはらオープンカフェ事業 3 精神福祉向上推進事業		

○高津区 高津区協働事業提案事業

募集対象事業	区役所では対応可能な分野 1 地域における環境まちづくり 2 子ども・子育て支援に関するもの 3 安全・安心のまちづくり（防犯・防災） 4 その他、地域の課題解決に資するもの	公募時期	平成 19 年 11 月 1 日～12 月 14 日
		応募対象者	市内に活動場所・実績を有し高津区内を対象地域として事業を行える団体
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	1 次：書類審査（要件審査） 2 次：公開プレゼン、有識者からなる選考委員会 最終：区企画調整会議（区長）
選考事業	7 事業から選考 1 発達に心配のある小・中学生への生活支援事業 2 発達などが気になる乳幼児の相談・支援事業 3 使用済みてんぷら油を活用した資源循環プロジェクト		

○宮前区 地域課題の解決を図る事業提案制度

募集対象事業	事業実施前年度に地域の課題とその解決策（事業）を市民から公募し、審査委員会において選定	公募時期	<地域課題募集>平成 20 年 1 月 1 日～2 月 15 日 <実施団体募集>平成 20 年 5 月 1 日～5 月 31 日
		応募対象者	<地域課題募集>個人及び団体活動範囲・所在が区内 <実施団体募集>区で市民活動その他活動を行う団体、募集事業に取り組むため新たに結成された団体
選考委員会	有（外部委員含まず）	選考過程	<地域課題の選定>審査委員会による書類審査 <実施団体の選定>公開プレゼン
選考事業	3 事業から選考 1 マップ作成を通じたみどりの回廊ネットワークづくり 2 みやまえ映像コンクール		

○多摩区 磨けば光る多摩事業

募集対象事業	地域課題解決のため、区内で実施する公益的な活動（13要件）	公募時期	平成20年4月7日～5月16日
		応募対象者	個人および団体、多摩区民（在住・在学・在勤、区内に事業所がある企業・団体。本市職員や政治宗教活動等は不可）
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	公開プレゼン及び区企画調整会議
選考事業	7事業から選考 1 めだかの地域大学 2 新たなネットワークによる妊婦体験・赤ちゃんとのふれあい体験普及事業 3 区民と議員のフロアミーティング 4 新生・川崎市誕生70周年記念「蘇れ！宿河原桃、『桃の里・宿河原』伝承事業」		

○麻生区 麻生区地域コミュニティ活動支援事業

募集対象事業	市民活動団体の地域コミュニティづくりにつながる活動を支援する事業（市民活動支援施設の中間支援機能を強化の観点から、施設を運営するNPO法人に事業委託）	公募時期	平成20年9月25日～10月10日
		応募対象者	試行実施として「麻生市民交流館やまゆり」の登録団体に限定
選考委員会	有（受託NPO法人と行政）	選考過程	書類審査及び公開プレゼン
選考事業	11事業から選考 1 お正月遊び会 2 冒険遊び場を創ろう 3 ダンボールコンポストで生ゴミリサイクル 4 親子で楽しむコンサート 5 ティーボール大会開催 6 高齢者のPC修得支援と相互交流 7 心の宅配便（車椅子女優による語り芝居と交流） 8 お気軽コミュニティ（ゲーム等による交流）		

○麻生区 麻生区町内会事業提案制度

募集対象事業	町内会・自治会の先駆的な活動を支援する事業	公募時期	平成20年11月7日～11月21日
		応募対象者	麻生区内の町内会・自治会
選考委員会	有（外部委員含まず）	選考過程	書類審査
選考事業	1事業から選考 1 裁判員制度の理解深化を目的とする取組		

○麻生区 小地域のつながりネット支援事業

募集対象事業	1 あさお福祉計画を推進するもの 2 近隣とのつながりを活性化するもの 3 地域福祉に係る団体間の連携を強化するもの 4 既存の地域福祉活動を発展、充実するもの 5 地域特有の地域福祉課題を解決するもの	公募時期	平成20年8月20日～9月30日
		応募対象者	麻生区内において事業を実施できる団体（町会・自治会、ボランティアグループ、市民活動団体、NPO法人・公益法人、企業等）で、予算、決算を適正に執行できること等の7要件を満たす団体
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	書類審査及び公開プレゼン
選考事業	6事業から選考 1 地域の見守り事業 2 健康メニューですこやか事業 3 ふれあいサロン「ふらっと・憩う～ヨ」運営事業 4 人とサロンをつなぐ移送推進事業 5 青少年健全芸術活動支援事業 6 地域活動支援センター拠点の地域懇談会開催事業		

■平成 21 年度実施事業

○川崎区 いきいきかわさき区提案事業

募集対象事業	地域課題を解決するための事業	公募時期	平成 21 年 3 月 16 日～4 月 15 日
		応募対象者	区内で事業を実施できる団体
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	1 書類による形式審査 2 団体によるプレゼンテーション
選考事業	2 事業から選考 1 音楽を取り入れた地域の活性化 2 いきいきかわさき区・ものしりアドベンチャーコラボ音楽劇 1/21 万 5,000 の物語		

○幸区 幸区提案型協働推進事業

募集対象事業	1 身近な地域での健康づくり 2 身近な地域での子育て支援	公募時期	平成 21 年 2 月 27 日～4 月 10 日
		応募対象者	区内において事業を実施できる団体
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	1 次：書類審査 2 次：公開プレゼン 最終：区企画調整会議
選考事業	6 事業から選考 1 健康維持増進事業（わいわい体操） 2 男性シニアの食と健康講座 3 楽しく子育て@ふるいちば 4 おでかけ“ぼかぼか”～お外でもっとあそぼうよ！出張青空子育てひろば～		

○中原区 中原区市民提案型事業

募集対象事業	事業実施前年度に地域の課題と解決に取り組む事業を市民から公募し、審査委員会において選定	公募時期	平成 21 年 1 月 19 日～2 月 13 日
		応募対象者	区内に活動場所又は活動実績を有し、区内を対象地域として事業を行える市民活動団体（町内会・自治会、ボランティアグループ、NPO 法人ほか）
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	書類審査 公開プレゼン
選考事業	4 事業から選考 1 多摩川の自然を安全に楽しむための講座事業 2 よりよい地域のコミュニティをつくる事業		

○高津区 高津区協働事業提案事業

募集対象事業	区役所で対応可能な分野 1 地域における環境まちづくり 2 地域の防災に関するもの 3 地域コミュニティの活性化に関するもの 4 子ども・子育て支援に関するもの 5 その他、地域の課題解決に資するもの	公募時期	平成 20 年 11 月 4 日～12 月 10 日
		応募対象者	市内に活動場所・実績を有し高津区内を対象地域として事業を行える団体
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	1 次：書類審査（要件審査） 2 次：公開プレゼン、有識者からなる選考委員会 最終：区企画調整会議（区長）
選考事業	4 事業から選考 1 「あったらいいな、こんな遊び場！」 利活用のための公園調査プロジェクト ※ 20 年度実施 3 事業中 3 事業（一事業については事業の一部）について、展開事業として区の協働推進事業として実施中（事業費上限各 100 万円）		

○宮前区 地域課題の解決を図る事業提案制度

募集対象事業	区民が発見した地域の課題及びその解決を図る提案	公募時期	随時
		応募対象者	<地域課題募集>個人及び団体活動範囲・所在が区内 <実施団体募集>区で市民活動その他活動を行う団体、募集事業に取り組むため新たに結成された団体
選考委員会	有（外部委員含まず）	選考過程	<事業の方向性確認>審査委員会による書類審査 <事業スキームの決定>審査委員会による書類審査
選考事業	1 落書き消し		

○多摩区 磨けば光る多摩事業

募集対象事業	地域課題解決のため、区内で実施する公益的な活動（13要件）	公募時期	平成21年4月6日～5月15日
		応募対象者	個人および団体、多摩区民（在住・在学・在勤、区内に事業所がある企業・団体。本市職員や政治宗教活動等は不可）
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	公開プレゼン及び区企画調整会議
選考事業	10事業から選考 1 妊婦体験・赤ちゃんとのふれあい体験定着事業 2 めだかの地域大学 3 使用済みてんぷら油回収による資源循環モデル事業 4 地域内循環型マーケット「たま楽市」とリユース食器促進活動		

○麻生区 麻生区地域コミュニティ活動支援事業

募集対象事業	市民活動団体の地域コミュニティづくりにつながる活動を支援する事業（市民活動支援施設の中間支援機能を強化の観点から、施設を運営するNPO法人に事業委託）	公募時期	平成21年4月16日～5月15日
		応募対象者	麻生区を活動の拠点とする5名以上の組織
選考委員会	有（受託NPO法人と行政）	選考過程	書類審査及び公開プレゼン
選考事業	9事業から選考 1 ほっとコミ！ 2 川崎遍路を尋ね歩く 3 高齢者の生きがい支援 4 ダンボールポストで広がるコミュニティ 5 遊ぶチカラは生きるチカラ～「こども」と「私」を考える連続講座～ 6 シャルメと季節を巡る親子コンサート		

○麻生区 麻生区町内会事業提案制度

募集対象事業	町内会・自治会の先駆的な活動を支援する事業	公募時期	平成21年8月1日～9月7日
		応募対象者	麻生区内の町内会・自治会
選考委員会	有（外部委員含まず）	選考過程	書類審査
選考事業	応募事業なし		

○麻生区 小地域のつながりネット支援事業

募集対象事業	1 あさお福祉計画を推進するもの 2 近隣とのつながりを活性化するもの 3 地域福祉に係る団体間の連携を強化するもの 4 既存の地域福祉活動を発展、充実するもの 5 地域特有の地域福祉課題を解決するもの	公募時期	平成21年6月1日～6月30日
		応募対象者	麻生区内において事業を実施できる団体（町会・自治会、市民活動団体、NPO・公益法人、企業等）で、予算、決算を適正に執行できること等の7要件を満たす団体
選考委員会	有（外部委員含む）	選考過程	書類審査及び公開プレゼン
選考事業	9事業から選考（うち1件は取り下げ） 1 地域活動支援センター拠点の地域懇談会事業 2 誰でもアンサンブルできる事業 3 麻生区内障害者福祉施設・事業所ミニバスツアー 4 人とサロンをつなぐ移送推進事業 5 習って・作って・支え合い事業 6 青少年芸術活動支援事業		

区民会議における参加と協働の取組状況について（本編 51 頁の補足資料）

■形成過程

	地域課題の集約	主な審議課題	専門部会の設置
川崎区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 区民会議委員から意見聴取 「区民ポスト」を設置 区民アンケートの実施 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員個人や所属団体が認識している課題が中心になる傾向 	<ul style="list-style-type: none"> 地域力、地域のつながり 地球環境とエコ 	<ul style="list-style-type: none"> 幹事会 地域力・つながり部会 区民が取り組む環境エコ部会 実効性を高める部会
幸区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員からの意見聴取 区民アンケートを参考資料として活用 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員個人や所属団体が認識している課題が中心になる傾向 区民の多くが解決を望んでいる課題を的確に選択するのが困難 	<ul style="list-style-type: none"> 地域防犯活動の推進について 地域コミュニティ活動の推進について 自転車通行のマナー向上 	<ul style="list-style-type: none"> 企画運営部会 安全・安心・生きがい部会 子育て・環境・魅力づくり部会
中原区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 区民会議委員から意見聴取 区民会議委員へのアンケート調査 区民会議だよりによる意見募集 傍聴者アンケートによる意見募集 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 区民に広く呼びかけた結果、さまざまな地域課題が寄せられ、課題を的確に選択するため時間を要した 	<ul style="list-style-type: none"> 地域で取り組む放置自転車問題 これからの地域コミュニティづくりを考える まちの魅力を見つける 	<ul style="list-style-type: none"> 運営部会 課題調査部会 協働推進事業検討部会
高津区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 提案箱の設置 ホームページでの意見募集 区民会議委員から意見聴取 区民ニーズ調査結果の活用 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見募集の件数が少ない 認知度の向上や区民会議への理解を深める必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災とコミュニティ 環境まちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 企画運営会議
宮前区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市、区に寄せられた意見 市民アンケート、傍聴者アンケート 過去に行われた区づくりプラン、都市マスでの意見 委員からの意見 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人的関心事になることもある 区民が主体となって課題解決できる分野が限られてくる 	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティの活性化を目指し、「公園」と「地域の資源」に着目して審議 	<ul style="list-style-type: none"> 企画部会 公園・地域づくり部会 宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会
多摩区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 区民会議委員から課題を集約 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員個人や所属団体が認識している課題が中心になる傾向 区民が主体となって課題解決できる分野が限られてくる 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティづくり、世代間交流、地域交通、道路整備 藤子・F・不二雄ミュージアムへのアクセスロード整備 	<ul style="list-style-type: none"> 企画部会 地域コミュニティ部会 環境・観光部会
麻生区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市政だより区版、ホームページ、区民会議ニュース、タウン誌による意見募集 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 区民からの具体的な提案・意見の提出が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術・地域活性化 市民活動推進、地域交流・子育て エコのまちあさおの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 企画部会 地域交流部会 環境部会

■形成過程

	会議運営上の工夫	情報発信・共有	区民意見の把握
川崎区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日夜の開催 ・各委員が1回は発言できるようにする <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議時間の確保 ・傍聴者が少ないため、広報を工夫する必要がある 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政だより、ホームページ ・区民会議だより ・市政だより区版特別号 ・区民会議集会 ・報告書 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知度向上のため、新たな広報媒体の活用を検討 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民会議集会を開催し、区民と意見交換 ・専門部会に区内で活動している人を招く <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員以外の意見を把握する機会が限られている。効果的な方法の検討が必要
幸区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門部会での審議状況の発表者を順番で受け持ち ・委員が発言できる時間を十分設ける <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員が多忙なため、日程調整が困難 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政だより、ホームページ ・区民会議だより ・フォーラム ・さいわい広報特別号 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのように区民会議の認知度を上げていくか 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムの開催 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムの開催だけでは、幅広い意見を集約できない
中原区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間における区民会議の開催 ・取り扱う内容によっては全委員に発言の機会を設ける <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の方や働いている方など委員構成が幅広いため、開催時間の設定が難しい 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政だより、ホームページ ・区民会議だより ・区民会議報告書・概要版、市民報告会 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傍聴者も発言できる会議と思っている人がいるため、審議会としての区民会議の認識を高める必要がある 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民報告会 ・「区民会議だより」による意見募集 ・傍聴者アンケートによる意見募集 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情・要望の類が多い
高津区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門部会を作らず、全委員で議論 ・企画運営会議において調整を行う ・全委員参加による学習会、現地調査を実施 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画運営会議を担う委員の役割が多くなる 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政だより、ホームページ ・「たかつ区民会議ニュース」の発行 ・広報用チラシの配布 ・地域団体会合での周知 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回覧される資料が多いため、「たかつ区民会議ニュース」の町会回覧の効果が不明 ・情報発信手法の検討が必要 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査に地元町内会が参加し、意見交換 ・区民会議委員と子育て中の親との座談会 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民会議委員のネットワークを活用し、意見収集を行うことを検討
宮前区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長以外の委員は専門部会に所属し、活発に議論（正副委員長はオブザーバー参加） ・区役所以外での会場で開催 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が所属する以外の専門部会の内容をよく知るためには他部会の傍聴なども必要。 ・傍聴者が少ない→広報が必要 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政だより、ホームページ ・区民会議だより ・地域ポータルサイトにおいて、SNS上で情報交換 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民の関心を引くことが難しい ・区民会議からの提案に多くの区民が参加していくためには、認知度の向上が必要 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムをワークショップ形式で開催 ・会議傍聴者へのアンケート ・区民会議だよりでの意見募集 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄せられる意見が少ない ・建設的な意見が少なく、陳情・要望の類が多い
多摩区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日夜間に開催 ・企画部会、正副委員長による事前調整 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員が多忙なため、日程調整が困難 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政だより、ホームページ ・フォーラム ・区民会議ニュース <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民会議の名前は知られていても活動内容は知られてなく、情報発信が必要 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムの開催 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員以外の意見を把握する機会が限られている。効果的な方法の検討が必要
麻生区	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体会議では、全委員に発言を促す <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政だより、ホームページ ・区民会議ニュースの発行 ・出前フォーラムの開催 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議傍聴者へのアンケート ・出前フォーラム参加者へのアンケート ・提案箱 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄せられる意見が少ない

■執行過程

	現状	活動事例	課題
川崎区	<ul style="list-style-type: none"> 事務局が区民団体や関係部署と連絡調整を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 環境の広場展を開催 外国人市民向け広報として、携帯電話を活用したメールマガジンを定期配信 シニア世代向け「かわさき再発見！ウォーキングツアー」を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 取組を地域に広げるとともに継続実施していく必要がある 団体推薦委員が自分の推薦団体に取組を周知し、その団体が活動に参加する仕組みづくり
幸区	<ul style="list-style-type: none"> 審議結果を「区民会議からの提言」として掲げ、実現のため具体的な取組を示して実行している 	<ul style="list-style-type: none"> 区内 23 箇所の避難所運営会議を順次立ち上げ 	<ul style="list-style-type: none"> より多くの提言を実行する受け皿の確保
中原区	<ul style="list-style-type: none"> 委員の出身団体の活動の中で実施 行政が協働推進事業、区課題事業の中で実施 	<ul style="list-style-type: none"> 放置自転車対策 区民交流センターの運営 中原区ヒートアイランド対策事業 商店街と連携した地域のまちづくり推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> テーマによっては、委員の出身団体での取組、公募委員の取組が難しい課題もある
高津区	<ul style="list-style-type: none"> 事務局が関係部署と調整するとともに、区民会議委員の出身母体や関係団体に対して働きかける 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て関係団体と区民会議委員による防災に関する座談会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 委員の出身母体との情報共有を進める必要がある 審議結果の具現化に向けて区役所内の連携を強化する必要がある
宮前区	<ul style="list-style-type: none"> 事務局が関係団体に対する説明・協力依頼を行う 行政が協働推進事業、区課題事業の中で実施 	<ul style="list-style-type: none"> 公園体操の立ち上げを支援し、マップ、オリジナル体操を作成 防災推進員の講座開催にあたり、自主防災組織に参加を呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> 協力依頼する場合には、提案前段階から関係団体に働きかけておく必要がある 実現可能な提案に向け、事務局からのアドバイスが必要
多摩区	<ul style="list-style-type: none"> 事務局が関係部署と調整、区民会議委員の出身母体や関係団体に対し働きかける 	<ul style="list-style-type: none"> こどもの外遊び事業 市民活動支援コーナーの環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の課題が全市的な課題につながることもあり、実行が難しい
麻生区	<ul style="list-style-type: none"> 事務局が関係部署・団体等と連絡調整を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 区内保育園でのエコバック作り しんゆり芸術祭における小学生絵画の展示・美化清掃活動 生ゴミのリサイクルと地産地消 	

■評価過程

	現状	課題
川崎区	<ul style="list-style-type: none"> 区民会議集会で報告及び意見交換 各専門部会で取組の振り返りを行う 	<ul style="list-style-type: none"> 第3期の立ち上げに向けて担うべき役割や運営方法のあり方について評価・検討する必要がある 審議を受けた取組の実効性を高める
幸区	<ul style="list-style-type: none"> 区民フォーラムを行うことにより審議内容について意見をもらう 区民アンケートにより認知度等を把握 	<ul style="list-style-type: none"> 区民会議やフォーラムにより多くの人に参加してもらい、取組を評価してもらうことに努める
中原区	<ul style="list-style-type: none"> 市民報告会においてアンケートを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 区民会議の活動等をPRを強化していく必要がある
高津区	<ul style="list-style-type: none"> フォーラムやニーズ調査により、認知度等を把握 	<ul style="list-style-type: none"> 第3期の立ち上げに向けて、担うべき役割や運営方法のあり方について、評価・検討する必要がある
宮前区	<ul style="list-style-type: none"> 区民会議において、取組状況を報告し、意見をもらう 	<ul style="list-style-type: none"> 報告の際、行政の取組に対する注文中に終始しがちなケースがあるため、区民自らが課題解決の主体であることを自覚した意見交換が必要
多摩区	<ul style="list-style-type: none"> フォーラムを行うことにより審議内容について、意見をもらう 	<ul style="list-style-type: none"> 区民会議やフォーラムにより多くの人に参加してもらい、取組を評価してもらうことに努める
麻生区	<ul style="list-style-type: none"> 出前フォーラム、実践活動後に参加委員と振り返りを実施 関係機関から意見聴取 フォーラム参加者、区民会議傍聴者へのアンケート 	<ul style="list-style-type: none"> 区民会議全体の評価ではなく、一部取組の評価に偏る